

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成20年3月27日(2008.3.27)

【公開番号】特開2001-318697(P2001-318697A)
 【公開日】平成13年11月16日(2001.11.16)
 【出願番号】特願2001-35729(P2001-35729)
 【国際特許分類】

G 1 0 L 19/00 (2006.01)

【 F I 】

G 1 0 L	9/18	A
G 1 0 L	9/00	J
G 1 0 L	9/18	E

【手続補正書】

【提出日】平成20年2月13日(2008.2.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 P C M アップストリーム符号化の方法であって、
 スペクトル形状を有する信号をアナログ・モデムから受信するステップと、
 前記スペクトル整形受信信号の入力スペクトルに整合された非均一確率密度で整形され
 た点の信号配置を提供するステップと、
 前記受信信号の前記スペクトル形状に密接に対応する前記点の信号配置から点の出力信
 号を供給するステップと、
前記受信信号の現在値に基づいて前記点の信号配置内にポインターを定義するステップ
と、
前記ポインター値に基づいて予め定められた範囲内に信号配置点のウィンドウを定義す
るステップと、
前記受信信号の前記現在値に対応する前記ウィンドウ内から信号配置点を選択するステ
ップと、
 を含む、方法。

【請求項 2】 P C M アップストリーム符号化のためのエンコーダであって、
 入力データビットの信号を受信し、プリコードおよびプリコライザを有するスペクト
 ル・シェーパと、
 該スペクトル・シェーパから P C M 符号セットレベルを受け入れ、フィードバック信
 号を発生するフィードバック要素を有する送信機であって、
 前記 P C M 符号セットレベルが、信号配置フレームおよびトレリス・フレームを含め
 たシンボル・フレーム構造を有し、
 データビットが、大きさおよび符号に分解され、前記信号を前記大きさに基づいて整
 形するために前記スペクトル・シェーパに入力され、
 前記 P C M 符号セットレベルが、電力を最小にするように信号配置点のスライディン
 グ・ウィンドウから選択される、
 送信機と、
 前記フィードバック信号よりも大きいウィンドウ内の最小要素として、前記信号配置内
 に基準点を決定するセクタと、
 送信された信号配置点を前記基準点および前記フィードバック信号に基づいて決定する

比較器と、

前記トレリス符号化信号のインデックスの和を求める加算器であって、

インデックスの和の値によって決定される2つの剰余類の一方からトレリス・コーダ出力を偶数または奇数として選択する、

加算器と、

前記送信された信号配置点を受信するフィードフォワード要素と、

前記シーケンスを受信して前記原入力シーケンスを回復する逆プリコーダと、
を具備する、エンコーダ。